
2013年度 研究・教育活動報告

本年度から学部・大学院の委員会体制の変更に伴い、『人間発達学研究』の編集委員会は研究推進委員会委員が担当することとなった。研究推進委員会では、研究倫理審査の手続きを整え研究倫理審査を行うとともに、『人間発達学研究』の編集・投稿要領も研究倫理や論文の公開に関する事項を盛り込んで改正した。本誌に掲載された論文は基本的に、学術コンテンツ登録サービス（CiNii）及び愛知県立大学学術リポジトリにおいて公表される。

本年度の大学院人間発達学研究科（博士前期，博士後期課程）において行われた主な研究・教育活動は以下のとおりである。

- 4月5日 大学院新入生・在学生ガイダンス
- 6月5日 修士論文構想発表会（M1），修士論文中間発表会（M2）及び博士論文構想発表会（D1，D2），博士論文研究経過報告会（D3）
- 6月19日 第9回教育福祉研究交流会
報告者：王章佩（客員研究員 中国海南大学公共管理学部副教授）
報告題目：「中国における労働関係のフレキシビリティの歴史と現状について」
- 6月24日 教育福祉研究会 第3回実践交流会 テーマ：教育・福祉現場で働くということ
報告者：酒井大輔（小教員），山口実久（保育士），青山涼子（市役所職員），
田崎真衣/山口裕介（ともにソーシャルワーカー），国枝由紀歩（保護観察官）
- 7月26日 大学院進学・入学説明会
- 8月9日 生涯発達研究所 発達障がいフォーラム
「通常学級における特別支援教育—学級経営・授業のユニバーサルデザイン—」
講師：漆澤恭子（植草学園短期大学福祉学科・教授）
- 9月1日 教育福祉研究会 第4回実践交流会 テーマ：障害児・者の生活支援—その人らしい生き方に寄り添う— 報告者：館未輝子（精神科ソーシャルワーカー），加藤郁代（作業療法士）
- 9月4日 大学院FD研究会 テーマ「成績評価について」
- 11月6日 修士論文研究経過報告会（M1），修士論文中間発表会（M2）及び博士論文経過報告会（D1，D2）
- 10月23日 第10回教育福祉研究交流会
報告者：野田博也（大学院前期課程担当科目：公共政策論特講）
報告題目：「ストック財形成に向けた貧困対策の設計に関する予備的研究—イギリスの金融排除論に着目して—」
- 11月20日 第11回教育福祉研究交流会
報告者：中尾友紀（大学院前期課程担当科目：社会福祉政策論特講）
報告題目：「労働者年金保険法創設過程にみる戦前期公的年金制度の特質」
- 11月27日 学術講演会：フランスにおける若者の「早期学校離れ」とその教育的対応
報告者：フランソワ・ミュレル（フランス国民教育省 学校教育局教育改革部門 顧問）
- 12月1日 教育福祉研究会 第5回実践交流会 テーマ：保育・子育ての今—幼稚園・保育所の現場から—
報告者：冨田園恵（私立幼稚園園長），那須とよみ（公立保育所園長）
- 2月1日 教育福祉学部・人間発達研究科 退職記念行事

-
- 2月5日 修士論文口述審査
 - 2月9日 教育福祉研究会 第6回実践交流会 テーマ：しごととわたし—女性の生き方—
基調講演：中田照子（県大名誉教授）
報告：岩田粧子（1963年県女大児福入学），中井景子（1970年文学部社会福祉学科入学）
 - 2月16日・17日 生涯発達研究所「保育・幼児教育セミナー」講師：Sydney Gurewits Clemens
 - 2月16日 「レッジョ・エミリア・アプローチ入門—世界の最先端を行く幼児教育から学ぶ—」
 - 2月17日 「子どもの素晴らしさを再発見しよう—遊び，会話，表現を理解し援助する新たな視点—」
 - 2月20日 博士論文口述審査
 - 3月21日 大学院修了・満了式と茶話会